

# 8月市長定例記者発表要旨

と き 平成26年8月1日（金）11時～12時

ところ 庁議室

## 1 平和祈念館やわらぎ特別展「写真で見る佐伯の100年」の開催について

7月29日（火）から8月31日（日）まで、平和祈念館やわらぎで、特別展「写真で見る佐伯の100年」を開催しています。

平和祈念館やわらぎでは、明治時代から第二次世界大戦終結までの戦争資料や遺品、記録など、貴重な資料を収集・保存しています。今回の特別展では、やわらぎで保存している写真資料のほか、宇目地区公民館、蒲江地区公民館で保存しているものを加え、佐伯市の「今と昔」を比較する写真や、明治後期から昭和までの時代を感じさせる写真など約150点を展示しています。

特別展は入場無料です。なお、常設展は、高校生以上300円、小・中学生100円の観覧料が必要です。

多くの方々にご来場いただき、当時の様子を知る貴重な写真をご覧いただきたいと思います。

## 2 第2回「佐伯市花のコンクール」の結果について

本市では、美しいまちづくりの一環として、各地域で実践している花づくりの活動を対象とした「花のコンクール」を開催しています。本年度、第2回目のコンクールを開催し、6月30日まで花の写真を募集したところ、団体部門8点、個人部門10点の応募がありました。

7月14日に審査会を行い、団体・個人部門から、それぞれ最優秀賞1点、優秀賞2点、奨励賞3点を選考・決定しました。入選者は、別紙一覧表のとおりです。

また、表彰式を8月6日（水）、11時から、市役所5階庁議室で行うことにしています。

このコンクールが、市民の美化意識の高揚を促し、美しいまちづくりにつながることを期待しているところです。

## 3 夏の「ふるさと行事」について

いよいよ夏本番です。

お盆を控え、多くの方が佐伯に帰省すると思われませんが、市内各地で夏の「ふるさと行事」が行われます。別紙にまとめていますので、ご参照ください。

このうち、7の「<sup>ふりゅう</sup>風流・<sup>つえおど</sup>杖踊り奉納祭典」について、簡単にご紹介いたします。

これは、もともと、弥生尺間地区の風流踊りと大坂本地区の杖踊りを2日間にわたって行うものでしたが、後継者不足などのため杖踊りが途絶えてしまいました。しかし、昨年からの復活に向けた動きが活発になり、踊り手の確保、衣装などの備品の整備を行い、今回、30数年ぶりに大坂本地区の「杖踊り」が復活することになりました。

祭典の詳細については、現在検討中とのことですが、地域の伝統文化が保存・継承されていくことは非常に意義深く、地元関係者の皆さんに敬意を表したいと思います。